



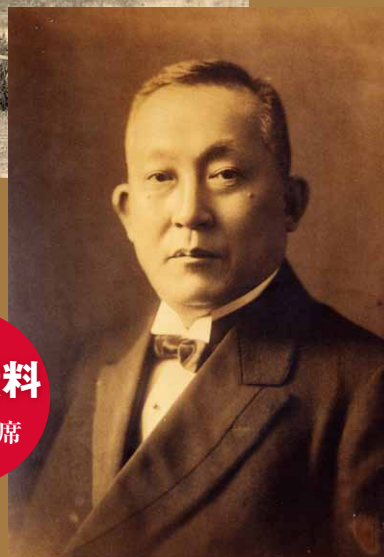
明治150年記念企画

清流の国ぎふ列伝



原三溪を語る

香り高き音色とともに



原三溪
(三溪園蔵)



大正から昭和初期の三溪園・鶴翔閣 (三溪園蔵)

平成30年

10月6日(土)

開演14時00分(開場13時30分)

会場 ぎふ清流文化プラザ2F
長良川ホール

入場無料
全席自由席

知・創・伝

その心にふれる
その心を感じる

当日はホワイエにおいて
原三溪ゆかりの作品展示を行います。
(出展:原三溪・柳津文化の里構想実行委員会)



三溪園・臨春閣



青木久衛と富太郎(岐阜県歴史資料館蔵)

演奏
粥川 愛
ピアニスト

聞き手
透 千保
フリーアナウンサー

講師
尾関 孝彦
原三溪・柳津文化の里構想実行委員会副会長
原三溪市民研究会(横浜市)副会長

現在の岐阜市に生まれ、実業家として成功しながらも、
ひたすら国益と地域のために生きたその澄明で清冽な生涯。
原三溪(青木富太郎)生誕二五〇年を記念し、
今こそ見直される彼の無私の生き方:
そして彼の故郷岐阜への想いについて、
原三溪を大叔父に持つ尾関孝彦氏を招き、
トークと映像・音楽とともに巡ります。



富岡製糸場(三溪園蔵)



刷毛目盃 銘「幾久齡」(三溪園蔵)



孔雀明王像(東京国立博物館蔵)
Image: TNM Image Archives



金華山 原三溪(三溪園蔵)



主催/岐阜県、(公財)岐阜県教育文化財団
協力/原三溪・柳津文化の里構想実行委員会

ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

9月6日(木)より入場整理券配布開始

詳しくは裏面をご覧ください

原 三溪(はら さんけい)

原三溪(青木富太郎)は美濃国厚見郡佐波村(現 岐阜市柳津町)に生まれ、明治から昭和の初期にかけて横浜にて生糸商で財を成し、実業家にして、古美術と近代日本美術のコレクター、三溪園造園、新進画家のパトロン、さらには自身も絵筆をとる文人であり茶人として、文化芸術の振興に大きな足跡を残しました。

略歴

- 1868年 青木久衛の長男として現・岐阜市柳津町佐波に生まれる。
- 1885年 東京専門学校(現・早稲田大学)で政治学・経済学を学び、跡見女学校の助教を務める。
- 1891年 横浜の豪商・原善三郎の孫・原屋寿子と結婚、原家に入る。
横浜を本拠地とし、絹の貿易により富を築く。また、富岡製糸場を中心とした製糸工場を各地に持ち、製糸家としても知られた。
- 1906年 自宅のある「三溪園」を市民に無料で公開。
- 1915年 第一次帝国蚕糸株式会社を設立、社長に就任。
- 1920年 七十四銀行を整理し、横浜興信銀行(現在の横浜銀行)を設立。初代頭取。
- 1923年 関東大震災後、横浜市復興会、横浜貿易復興会の会長を務め、私財を投じて復興に尽くした。
- 1939年 三溪園内の白雲邸にて死去。満70歳



大師会茶会の三溪(三溪園蔵)



講師

尾関 孝彦

(おぜき たかひこ)

1939年9月26日岐阜市加納本町生まれ。加納高校卒・南山大学文学部人類学科卒・同大学大学院文化人類学民族学専攻修士課程修了。東濃実業高等学校校長、各務原高等学校校長、子苑第一幼稚園園長。現在、原三溪・柳津文化の里構想実行委員会副会長、原三溪市民研究会(横浜市)副会長。
原三溪は尾関氏の大叔父にあたる。
その他、中山道加納宿文化保存会会長、東海郵趣連盟理事長。趣味は切手収集、男声合唱、ゴルフ、写真、海外旅行。



聞き手

透 千保

(とおる ちほ)

岐阜県立加納高等学校を経て、南山大学法学部法律学科卒業。フリーアナウンサーとして、東海地方の各放送局で、ニュースをはじめ「知事と共に夢トーク」「ママごはんTV」(ぎふチャン/岐阜放送)など、数多くのテレビ・ラジオ番組を担当。また、式典・全国大会の司会、ナレーションも多く、豊田市美術館の作品解説音声ガイド、名鉄電車・名古屋市営地下鉄・はとバスなど公共交通機関のアナウンス放送に携わる。その他、大学・企業において、ビジネスマナー、電話応対教育の研修講師として活動中。趣味は、ガーデニング、オペラ観賞(海外渡航歴21か国のうち10劇場で観賞)



演奏(ピアニスト)

粥川 愛

(かゆかわ あい)

岐阜県立加納高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院修士課程修了。ポーランド政府給費留学生及び文化庁新進芸術家海外研修員として渡欧し、ワルシャワ・ショパン音楽大学研究科を満場一致の賛辞を得て修了。
日本モーツァルト音楽コンクール第1位受賞、エウテルペ国際ピアノコンクール(イタリア)第1位受賞、モーツァルト国際ピアノコンクール(ザルツブルグ)にて特別賞、J・S・バッハ国際ピアノコンクール(ヴュルツブルク)にて第4位受賞・岐阜県文化功績賞受賞。

整理券の配布について

配布場所 / ぎふ清流文化プラザ1F 正面玄関受付

配布期間 / 2018年9月6日(木)より(予定枚数が終了するまで)

配布時間 / 9:00~17:00

※整理券は、お一人様につき1枚限り配布します。

※代表で受け取られる場合には、5名様分まで受け取ることが可能です。

※封書による申し込みも受け付けておりますので、詳しくはお問い合わせください。

★いただいた個人情報は、県および財団の規定に則り、本イベントの開催に関する業務に限り使用させていただきます。

入場・観覧についてのご案内

○整理券は開演15分前までの入場優先券です。

お席を確約するものではありませんので、予めご了承ください。

○客席数には限りがございますので、予定枚数を配布次第、整理券の配布を修了いたします。

○当日、席に余裕がある場合には、入場が可能です。

○観覧時に車椅子をご利用の方や補助犬をお連れの方は、当日観覧場所を用意しますので、お知らせください。


ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

【お問い合わせ】
公益財団法人 岐阜県教育文化財団
プラザ事業課

〒502-0841 岐阜市学園町 3-42 ぎふ清流文化プラザ 1階
TEL.058-233-8164 FAX.058-233-5811
http://www.g-kyoubun.or.jp/
gecf@g-kyoubun.or.jp

■駐車場のご案内

- ・ぎふ清流文化プラザ駐車場(136台)
駐車料金/3時間まで100円それ以降30分ごとに100円
- ・駐車場には限りがありますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

■公共交通機関のご案内[岐阜バス]

- JR岐阜駅10番のりば または名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば
- [三田洞線]市民会館/長良川国際会議場方面行き
- [K49城田寺田地]、[K50長良八代公園前]、[K55栗野西5丁目]にて約20分
- バス停「モリアル正門前」下車 徒歩1分。

